

X線診療室 漏えいX線量測定士 概要

JIRA ではこれまで、X線診療室の漏えいX線量測定についての JIS 規格「JIS Z 4716 X線診療室の漏えいX線量の測定方法」(2018年3月20日制定)の原案作成や、JIRA 工業会規格(JESRA 規格)「JESRA TR-0040 X線診療室の管理区域漏えい線量測定マニュアル」の制定／改定(http://www.jira-net.or.jp/publishing/files/jesra/JESRA_TR-0040B_2019.pdf)を行っています。それら JIS 規格・JESRA 規格を基とし、漏えいX線量測定の実作業手順を映像化した DVD も発行(<http://www.jira-net.or.jp/commission/hyoujunka/info1.html#act5>)し、漏えいX線量測定の精度・品質向上のため、行政機関や関係学会等への働きかけ、漏えいX線量測定業務従事者に対するセミナー等を開催してきました。

このような活動の中で、2020年1月に JIRA 医用放射線機器安全管理センター(MRC)では、X線診療室の漏えい放射線量測定について、正確な知識を有し、確実な作業により測定を行える技術者の養成を目的とした JIRA 認定資格「X線診療室 漏えいX線量測定士」を創設しました。

[詳細内容はここをクリックしてください。](#)